

学校法人帯広葵学園

認定こども園

帯広の森幼稚園



令和6年度

No.5

令和6年6月6日

園長便り

園長:伊賀 真美

親子



遠足

5月30日(木),前の週に延期した「親子遠足」を無事行うことができました。昨年度より,子どもたちがいつもお散歩等で使っている道や施設を,実際に保護者の方に見ていただこうとコース選定しています。当日は暑すぎず,寒すぎない絶好の遠足日和となり,ぽかぽかの日差しの中,親子でゲームをしたり,楽しく遊んだりしました。

お昼にはおいしいお弁当でお腹も心も幸せいっぱい。満足の笑顔がはじけました!園行事へのご協力および2週連続のお弁当づくり,本当にありがとうございました。

年少 ~あしあとの森~ いつものお散歩コースです。ミニグリーンパークでも遊びました。



年中 ~はぐくーむ~ 園外保育で行くところです。親子ゲームで盛り上がりました。



年長 ~森の交流館~ たっぷり歩いてたっぷり遊んで,幼稚園バスで帰園しました。



避難訓練

6月3日(月),今年度2回目となる避難訓練が行われました。給食室からの火事を想定し、子どもたちはハンカチで口を覆って避難しました。どの学年も「お・は・し・も」を守り、落ち着いて避難することができました。いざというときも自分の命を守るため適切な行動をとる力を培いたいと考えます。避難後は消防署の皆さんから講評をいただき、消防車の見学をさせていただきました。大きな消防車に目を丸くしながら、たくさんの質問をしていた子どもたち。消防士さんのカッコいい姿に「大きくなったら、消防士になりたい」と言う子もいました。



ハンカチで口を覆って避難



消防士の仕事に驚く子どもたち



先生たちも水消火器訓練



質問にも答えていただきました

光る泥だんご作り

5月31日(もり),6月4日(そら)に年長さんが光る泥だんご作りに挑戦しました。光る泥だんごは葵学園を運営する上野敏郎理事長が、平成28年に帯広の姉妹都市である松崎町を訪問したことをきっかけに、姉妹都市の文化を学ぼうと企画されたものです。今年も南川さん(左官工事協同組合)にお手伝いいただき、「塗る→乾かす→磨く」を繰り返して、世界でたった一つの輝く泥だんごが完成しました!



① 漆喰を塗ってもらい



② ビンでつるつるに磨いて



④ ビンでつるつるに磨く



③ 自分で選んだ色を塗って

ことばの教室

土曜日の預かり保育では月に1回程度、演劇指導者の窪田稔さんが日本語の発声を教えてくれたり、絵本の読み聞かせをしたりしてくれています。相手に届く声を出すことはコミュニケーションの第一歩です。



実習生がきた!

園では毎年、教育実習生を受け入れています。今月は2名の実習生が子どもたちとたくさん遊びながら、先生になる勉強をしています。帯広の森幼稚園の園児の印象を聞くと「明るい」「元気」「スポーツが好き」などと答えてくれました。子どもたちも2人の先生が大好きです。



えいごであそぼう

今年度もダグラス・アラスター先生(アリー先生)・奥平あゆみ先生・眞鍋英美子先生をお招きして「英語レッスン」が始まりました。オールイングリッシュのレッスンですが、子どもたちは「色・数字・天気」の単語をよく覚え、「教室の中の物・月・日・曜日・身体の部位」など、答えることができています。

年長さんは、I am ~, This is~ や、get up, watch TV, eat dinner など、動詞を使った簡単な英文も話せるようになります。子どもたちの力に驚かされます。

